

TPP協定の大枠合意を読む！

~医薬品産業に及ぼしうる影響の有無について、
特に知的財産の観点から~

於： アルカディア市ヶ谷

2016. 11. 15

略 歴

2002年 大学院 工学研究科 環境工学専攻 修了

2002年 経済産業省近畿経済産業局入庁

2006年 原謙三国際特許事務所

(現 HARAKENZO WORLD PATENT &
TRADEMARK) 入所

(2006年弁理士登録)

【第1部】 TPP協定とは

【第2部】 医療等分野(知的財産は除く)に係る
TPP協定の概要

【第3部】 知的財産分野に係るTPP協定の概要
(第18章)

【第4部】 TPP協定の発効により想定される事

※本資料中のTPP協定の訳文は全て内閣府TPP政府対策本部のHP
(<http://www.cas.go.jp/jp/tpp/index.html>)から引用したものです。

【第1部】 TPP協定とは

目次

1章. TPP協定の概要とその目的

2章. TPP協定の交渉の経緯

3章. TPP協定発効の条件

1章. TPP協定の概要とその目的

(1) TPP協定の概要

- ・ TPP協定の正式名称

「環太平洋戦略的経済連携協定

(Trans-Pacific Strategic Economic

Partnership Agreement)」

- ・ TPP協定は、環太平洋地域の国々による経済の自由化を目的とした経済連携協定 (EPA)

・TPP協定の概要

「日米を中心とする環太平洋地域の国々による、モノの関税の撤廃だけにとどまることなく、サービス・投資の自由化を進め、知的財産、電子商取引、国有企業の規律及び環境といった幅広い分野において新たなルールを構築する経済連携協定(EPA)」

・TPP協定加盟国



TPP協定加盟国：日本、米国、カナダ、メキシコ、ペルー、チリ、
 オーストラリア、ニュージーランド、
 ベトナム、シンガポール、マレーシア、ブルネイ
 合計12国

* 上記12国のGDPは、世界全体のGDPの約4割(2014年度統計)

・TPP協定の目的

- ・成長著しいアジア太平洋地域に大きなバリュー・チェーンを作り出すことにより、域内のヒト・モノ・資本・情報の往来を活性化し、太平洋地域を世界で最も豊かな地域にすること。
- ・大企業に加えて、中小企業や地域の産業も含む国内の企業が、世界の成長センターであるアジア太平洋地域の市場につながり、活躍の場を広げていくことによって、我が国の経済成長を促すこと。
- ・ヒト、モノ、資本、情報が太平洋地域を自由に行き来するようになることで、都市部だけでなく、地方も含む国内に新たな投資を呼び込み、世界の活力を取り込んでいくこと。
- ・今後の世界の貿易・投資ルールの新たなスタンダードを提供すること。